

研究活動 Research Activities

大屋美那 / Mina OYA

[展覧会企画・構成・監修]

「コロ展」(2008年6月14日-8月31日)カタログ編集および展示補助
「フランク・ブラングイン展」、2010年開催予定

[調査活動]

収蔵作品調査:

「ロダンの大理石彫刻に関する調査」ロダン美術館、フランス国立美術史研究所(パリ)ほか、2008年9月22日-2009年3月14日

「松方コレクションのプールデル彫刻に関する調査」プールデル美術館、フランス国立美術史研究所(パリ)、2008年9月22日-2009年3月14日

展覧会のための調査:

「フランク・ブラングイン展」作品および文献調査、バーミンガム美術館、ロチデール美術館、ヴィクトリア・アンド・アルバート美術館、英国図書館(イギリス)、2008年9月15-20日

情報・資料収集:

「松方コレクションおよびその返還に関する資料調査、収集」フランス国立美術館資料室、フランス国立美術館図書室(パリ)、2008年9月22日-2009年3月14日

[版画素描室の活動]

作品購入に関する業務

版画素描データベース管理

閲覧者対応

[その他]

フランス国立美術史研究所客員研究員、2008年9月22日-2009年3月14日

河口公男 / Kimio KAWAGUCHI

[保存修復処置]

絵画修復処置:

アレクサンドロ・ベドリ・マッツォーラに帰属《ヴィーナスとキューピッド》

当該作品は07年1月に処置を開始し、08年度に及んで完了していません。

彫刻修復処置:

レオナルド・ビストルフィ《死の花嫁たち》

保存状態調査、洗浄、処置台製作、ブロンズ額縁铸造用型取り

額縁修復:

ヴェロネーゼ作品額縁(解体修復)

当該作品は07年11月より、08年6月に完了

[保存処置(免震すべり板、取り付け金物、台座石製作)]

ロダン作品4点

プールデル作品2点

[作品貸出業務]

(額装改良、振動防止、マイクロクライメイトボックスの製作など)

エドワード・ムンク《雪中の鋏夫たち》

ヴィルヘルム・ハンマースホイ《ピアノを弾く妻イーダのいる室内》

カルロ・ドルチ《悲しみの聖母》

他に絵画作品9点

版画1点

[調査研究]

愛知工業大学 耐震実験センター 青木教授との共同調査研究「免震滑り板の加震実験」基礎調査、実験装置製作

[特許申請]

特許申請「簡易免震滑り板」再審査請求

[招待発表]

“Protecting The Gate of Hell: Seismic Protection of Monumental Bronze Casting”, National Technical University of Athens, J. Paul Getty Museum colloquium project, 2 June - 4 June 2008

[研修]

短期在外研修(30日間)

ロンドン大学コートールド研究所にてカンヴァス繊維の伸縮劣化の調査

イギリス、オランダ、ベルギー、フランスにて、フランドル、ネーデルラント静物画の技法調査

[業務出張]

中国福建省アモイ、福州で彫刻台座製品検査

愛知工業大学「耐震実験センター10周年記念シンポジウム」

多摩美術大学 野口康氏講演会「紅梅白梅図の金箔について」

[工事関係]

新館空調改修に伴う業務

川口雅子 / Masako KAWAGUCHI

[情報資料室の活動]

研究資料センターの公開運用

国立西洋美術館所蔵作品データベースの英語版公開、バーマリンク機能追加

所蔵作品データ整備

資料コーナーの公開運用

ファイルサーバー、ドメイン管理等

開館50周年記念誌の準備

[研究活動]

記事:

「第74回国際図書館連盟ケベック大会報告」『アート・ドキュメンテーション通信』79号、2008年10月、p.11

「フランス所在の国立西洋美術館関係資料調査記」『アート・ドキュ

[調査活動]

研修:

国文学研究資料館平成20年度アーカイブズ・カレッジ長期コース受講(分割履修)

他機関調査:

フランス外務省アーカイブ分館(ナント外交資料センター)、フランス国立美術史研究所アーカイブズ、ル・コルビュジエ財団アーカイブズ

[外部資金]

科学研究費補助金研究成果公開促進費(研究成果データベース)
[国立西洋美術館所蔵作品データベース]

科学研究費補助金基盤研究海外学術調査「国立西洋美術館を中心としたル・コルビュジエ作品の文化遺産保存活用に関する調査研究」(研究代表者:東京理科大学 山名善之准教授)

[その他の活動]

学会参加:

第74回国際図書館連盟ケベック大会(2008年8月10-14日)

北米日本研究資料調整協議会主催 国際シンポジウム「ジャパン・イメージ 海外日本研究のための画像利用事情」(2008年6月23日、国際文化会館講堂)

全国美術館会議情報・資料研究部会幹事

玉川大学非常勤講師

幸福輝/Akira KOFUKU

[展覧会企画運営]

ルーヴル美術館展—17世紀ヨーロッパ絵画、国立西洋美術館、2009年2月28日-6月14日

[著書]

『ルーヴル美術館展—17世紀ヨーロッパ絵画』カタログ

[論文]

「江戸のゼウクシス:写実をめぐる日蘭交流」『ルーヴル美術館展—17世紀ヨーロッパ絵画』カタログ、pp.53-63

[翻訳]

『ルーヴル美術館展—17世紀ヨーロッパ絵画』カタログ(共訳)

[講演]

「偽りの風景:ヤン・ボトの失墜と復活」、関西大学、2008年10月

[教育]

金沢美術工芸大学非常勤講師

お茶の水女子大学文教育学部非常勤講師

[調査研究]

科学研究費基盤研究(B) 海外学術調査「レンブラントおよびレンブラント派における和紙による版画素描作品の研究」(研究代表者)

「レンブラント:光の画家」(2011年開催予定)のための準備

[その他]

お茶の水女子大学文学博士論文審査委員

新潟県立近代美術館作品収集委員

鹿島美術財団推薦委員

[展覧会企画]

「ヴィルヘルム・ハンマースホイ 静かなる詩情」企画・構成・監修、2008年9月30日-12月7日開催(ロンドン、ロイヤル・アカデミー:2008年6月24日-9月7日)

「デューラー版画素描展」(仮称)企画・構成・監修、2010年10月26日-2011年1月16日開催予定

[調査研究活動]

『ヴィルヘルム・ハンマースホイ—静かなる詩情』展カタログ、佐藤直樹/フェリックス・クレマー編、国立西洋美術館、2008年

(英語版) Felix Krämer, Naoki Sato and Anne-Birgitte Fonsmark, *Hammershoi*, Royal Academy of Art, London, 2008 *同じく独語・仏語版あり

「物語のない日常—ハンマースホイとオランダ17世紀の室内画を隔てるものと結びつけるもの」『ヴィルヘルム・ハンマースホイ』展カタログ、佐藤直樹/フェリックス・クレマー編、国立西洋美術館、2008年、pp.33-37

(英語版) The Quotidian View without Narrative, Connections and Separations between the Interior Paintings of Vilhelm Hammershoi and Seventeenth-century Dutch Interior Paintings, in: *Vilhelm Hammershoi*, by Felix Krämer, Naoki Sato and Anne-Birgitte Fonsmark, The Royal Academy of Arts, London, pp.39-45 *同じく独語・仏語版あり

第21回 国際版画素描学芸員会議、パネルディスカッション発表、「版画素描の研究の新たな方法をめぐって」2008年6月16日、ドレスデン版画素描館講堂

Symposium “Graphic art collection today”, International Advisory Committee of Keepers of Public Collections of Graphic Art, XXIIth. Convention at Dresden, 15-19 June 2008

アルス・ウナ芸術研究会主催、東京藝術大学教授越宏一氏講演会「デューラーのなかの中世」における司会、東京大学駒場校舎、2008年11月26日

平成19年度-20年度科学研究費(基盤研究(A)一般)「19世紀西欧における『ラファエッロ以前』問題の研究」17世紀のデューラー・リバイバルについて(研究代表者:一橋大学教授 喜多崎 親)

国立西洋美術館50周年記念『名作選』英語版 “Masterpieces of the National Museum of Western Art, Tokyo”の出版準備と英訳校正(2009年出版予定)

[普及活動]

「日経丸の内キャリア塾ARTクラブ ヴィルヘルム・ハンマースホイ展」講演、国立西洋美術館講堂、2008年10月9日

「ヴィルヘルム・ハンマースホイ展のみどころ」スライドトーク、国立西洋美術館講堂、2008年10月10日、24日

NHK新日曜美術館「ヴィルヘルム・ハンマースホイ」出演、NHK、2008年11月17日放映

「これまでにない美術展を目指して」『文部科学時報』6月号、No.1589、2008年、p.59

「ブリューゲルと芸術 イタリア・ルネサンスへの反乱」オー ストリア航空機内誌『一望千里』第3号、2008年7月30日

「ヴィルヘルム・ハンマースホイ 静かなる詩情」『うえの』No.594、2008年10月号、pp.31-33

「北欧のフェルメール? 忘れ去られた天才画家ヴィルヘルム・ハンマースホイ」『美術の窓』No.301、2008年10月号、pp.109-112

「静かなる詩情 ヴィルヘルム・ハンマースホイ」『月刊美術』2008年10月号、pp.96-102

[研究企画室の活動]

2007年度国立西洋美術館年報No.42の編集

展覧会企画計画の調整

インターンの採用の調整

客員研究員採用の調整

海外出張の調整

[査読委員]

『美術史』美術史学会編、第164冊、査読委員、2008年

[教育活動]

東京藝術大学美術学部芸術学科、特講演習「国立西洋美術館の作品調査研究」2008年4月-2009年8月

上智大学ドイツ文学科、ドイツ文学特講「アルブレヒト・デューラーの芸術」2008年9月-2009年3月

陳岡めぐみ/Megumi JINGAOKA

[展覧会企画]

「コロー 光と追憶の変奏曲」展、2008年6月14日-8月31日

「国立美術館五館共同展」(仮称)、2010年開催予定

[執筆活動]

論文等:

「松方コレクションとコロー」『コロー 光と追憶の変奏曲』展カタログ
作品解説、上記カタログ

翻訳:

『コロー 光と追憶の変奏曲』展カタログ、エッセイほか

『ルーヴル美術館展—17世紀ヨーロッパ絵画』カタログ、エッセイほか

[調査研究活動]

平成18-20年度科学研究費若手(B)「芸術遺産/資本の表象—19世紀仏の挿絵入り美術出版物に関する調査研究」

[教育活動]

ボランティア研修講義「国立西洋美術館の所蔵品について—19世紀編」国立西洋美術館、2008年11月14日

[普及活動]

一般への講演等:

先生のための鑑賞プログラム「コロー 光と追憶の変奏曲」展、国立西洋美術館、2008年6月27日

日本経営クラブ講演「ルーヴル美術館展—17世紀ヨーロッパ絵画」国立西洋美術館、2009年3月13日

雑誌記事等:

「コロー 光と追憶の変奏曲」展:『新美術新聞』2008年1153号、『うえの』2008年6月号、『ゼフェロス』2008年35号、『毎日が発見』2008年6月号、『文化庁月報』2008年6月号、『美術の窓』2008年6月号、『芸術新潮』2008年6月号、読売新聞「美術館・博物館情報」2008年7月15日付ほか3回/「特集記事」2008年7月23日朝刊、『読売ウィークリー』『YW Gallery』2008年6月22日号以下3回

「ルーヴル美術館展—17世紀ヨーロッパ絵画」:『うえの』2009年3月号

来館者案内:

「コロー 光と追憶の変奏曲」展、皇后陛下、2008年8月13日

[社会貢献]

各種委員会委員等:東大比較文学会書評委員

新藤 淳/Atsushi SHINFUJI

[研究活動]

展覧会準備:

所蔵版画展、2009年7月7日-8月16日開催予定

作品鑑賞ガイドに関する調査研究:

文化庁委託業務「美術展示物の鑑賞を助ける音声・映像案内の高度化にかかる調査研究事業」、iPod touchを用いた常設展鑑賞ガイド「Touch the museum」の企画(実証実験:2009年2月9-14日)

編集協力:

『ヴィルヘルム・ハンマースホイ 静かなる詩情』展カタログ、国立西洋美術館、2008年

論文:

「横顔のアイコン—宗教改革前夜におけるキリストの『肖像』について」『国立西洋美術館研究紀要』No.13、pp.5-27

高梨光正/Mitsumasa TAKANASHI

[論文]

“Apoteosi del Tatto - Correggio e Mario Equicola”, in *L'Arte erotica del Rinascimento*, Atti del colloquio internazionale, Tokyo 2008, a cura di Michiaki Koshikawa, pp.29-36

[調査活動]

収蔵作品調査等:

個人蔵旧松方コレクションの15~18世紀イタリア絵画および素描(テンペラ板絵3点および素描17点)の来歴調査および作者同定を含む美術史的調査

ディルク・バウツ派《荊冠のキリスト》(P.1980-0003)および《悲しみの聖母》の調査復元

2008年度科学研究費補助金(基盤研究(C))、題目「15~17世紀バルマ派美術の歴史的再構築に関する調査研究」(研究代表者)

[展覧会調査]

古代ローマ帝国の遺産展(2008年9月19日-12月13日開催)準備

[その他]

国立西洋美術館新館改修工事

イギリス、ギャルピン楽器学協会員

日本ヴィオラ・ダ・ガンバ協会員

寺島洋子/Yoko TERASHIMA

[教育普及活動]

「Fun with Collection見る楽しみ・知る喜び—宗教・芸術家・修復編」企画・構成・実施、2008年7月1日-8月31日

「コロー展」ジュニア・パスポート

インターンシップ・プログラム指導

ボランティア・プログラム指導

小・中学校教員のための夏期研修会の企画・実施

ファミリープログラム企画・実施

平成20年度 美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修、東京国立近代美術館、2008年7月28-30日

[調査・研究活動]

「ル・コルビュジエと国立西洋美術館」展作品および資料調査
短期在外研究「高齢者プログラム調査」ロンドン、2008年3月3日－
2009年5月2日
2008年度科学研究費(基盤研究B)「国立西洋美術館を中心とした
ル・コルビュジエ作品の文化遺産保存活用に関する調査研究」、
2009年11月16-23日

[雑誌等]

「スクール・ギャラリートーク」『教育美術』No.797、2008年11月、
pp.26-27

[口頭発表]

「西洋美術の楽しみ方」浩志会(株式会社損保ジャパン)、2008年5
月28日

[その他]

全国美術館会議会合共同企画および実施:第33回会合、2008年8
月28日、29日
東京大学人文社会系研究科併任准教授、2008年4月－2009年3月
武蔵野美術大学通信教育課程「造形ファイル」外部評価委員、2006
年11月1日－2009年3月31日
財団法人日本海事科学振興財団評議員、2006年10月1日－2010年9
月30日

村上博哉/Hiroya MURAKAMI

[訳書]

ジェイムズ・クノー編『美術館は誰のものか 美術館と市民の信託』
(共訳)ブリュッケ、2008年10月

[講演]

「松本竣介が描いた東京」、2008年9月27日、ブリヂストン美術館土
曜講座

[その他]

東京大学大学院非常勤講師(文化資源学)
全国美術館会議企画担当幹事
文化庁「美術品等の貸借に係る諸課題に関する調査研究協力者
会議ワーキング・グループ」委員
世田谷区文化施設指定管理者選定委員
『美術史』査読委員

横山佐紀/Saki YOKOYAMA

[展覧会関係教育普及活動]

ウルビーノのヴィーナス展:講演会実施、先生のための鑑賞プロ
グラム実施、学校団体向けオリエンテーション
コロ展:講演会実施、先生のための鑑賞プログラム実施、作品和
文リスト、作品英文リスト、会場作品解説パネル、会場用作品解説パ
ネル拡大文字版制作、障がい者のための特別鑑賞プログラム実施
(協力:三菱商事)、学校団体・教員向けオリエンテーション
ハンマースホイ展:講演会実施、先生のための鑑賞プログラム実
施、作品和文リスト、作品英文リスト、会場作品解説パネル、会場用
作品解説パネル拡大文字版制作、団体向けオリエンテーション
ルーヴル美術館展:講演会実施、作品和文リスト、作品英文リスト、
会場作品解説パネル、会場用作品解説パネル拡大文字版制作

[調査・研究活動]

全日本博物館学会参加、明治大学、2008年6月15日
全国美術館会議教育普及部会参加、目黒区美術館、2007年8月28
日、29日
ナショナル・ポートレート・ギャラリー(ワシントンDC)Museum Blog
インタビュー取材対応(10月)および寄稿(11月)
ナショナル・ポートレート・ギャラリー、ナショナル・ギャラリー(ロンド
ン)訪問・調査(教育プログラム)、2009年1月15-23日

[その他]

FUN DAY 2008 企画・実施、2008年9月20日、21日
OPEN museum プロジェクト準備
50周年記念事業オーラル・ヒストリー

執筆:

『ゼフェロス』No.35「Fun with Collection 2008年7月～8月 見る楽し
み・知る喜び—宗教・芸術家・修復編」
『文部科学時報』「他機関との協力の機会を開くために」(平成20年
4月号)
『文化庁月報』7月号「イベント案内」Fun with Collection 2008につ
いて

取材対応:

『東京大学新聞』西洋美術館紹介記事
美術館.com

渡辺晋輔/Shinsuke WATANABE

[翻訳]

ファブリツィオ・パオルッチ「15-18世紀におけるメディチ家の古代コ
レクション」『国立西洋美術館研究紀要』No.13, pp.29-38

[講演]

「ルネサンス美術に表わされたヴィーナス—《ウルビーノのヴィー
ナス》を中心として」2008年5月10日、国立西洋美術館講堂

[教育活動]

武蔵野美術大学版画研究室特別講義、2008年10月

[その他]

カポディモンテ美術館展(2010年開催予定)の準備